

【バージョンアップ】 統合開発環境 e² studio 2023-07

R20TS0950JJ0100
Rev.1.00
2023.07.16号

概要

統合開発環境 e² studio を 2023-04 から 2023-07 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- Eclipse platform、Java、CDT バージョンの更新
- RL78、RH850 デバイスファイルの更新
- スマート・コンフィグレータの新バージョン(for RX 2.18.0, for RL78 1.7.0)に対応
- インストーラの機能改善
- デバッガの機能改善

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2020-04 から 2023-04 までの各バージョン
e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
リリースノートは e² studio 製品ページの「ドキュメント」に掲載されます。
(7月20日から公開予定)

<https://www.renesas.com/jp/ja/search?keywords=R20UT5328>

2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの"What is new in 2023-07?"をご参照ください。

2.1.1 eclipse プラットフォームのバージョン更新

eclipse および CDT(C/C++ Development Tooling)の新バージョンが適用されます。
詳しくは以下の資料をご参照ください。

e ² studio バージョン	2023-04	2023-07	
eclipse	4.26(2022-12)	4.27(2023-03)	Eclipse Project 4.27
JRE(JustJ)	17.0.5	17.0.6	JustJ JREs
OpenJFX	17.0.2	17.0.6	OpenJFX
CDT	11.0.1	11.1.1	CDT New & Noteworthy

2.1.1 対応デバイスの更新

e² studio 2023-07 では以下のデバイスグループのデバイスファイルが更新されます：
 RL78/G16, RL78/G22, RH850/U2B6, RH850/U2B10, RH850/U2B24

2.1.2 スマート・コンフィグレータ新バージョン対応

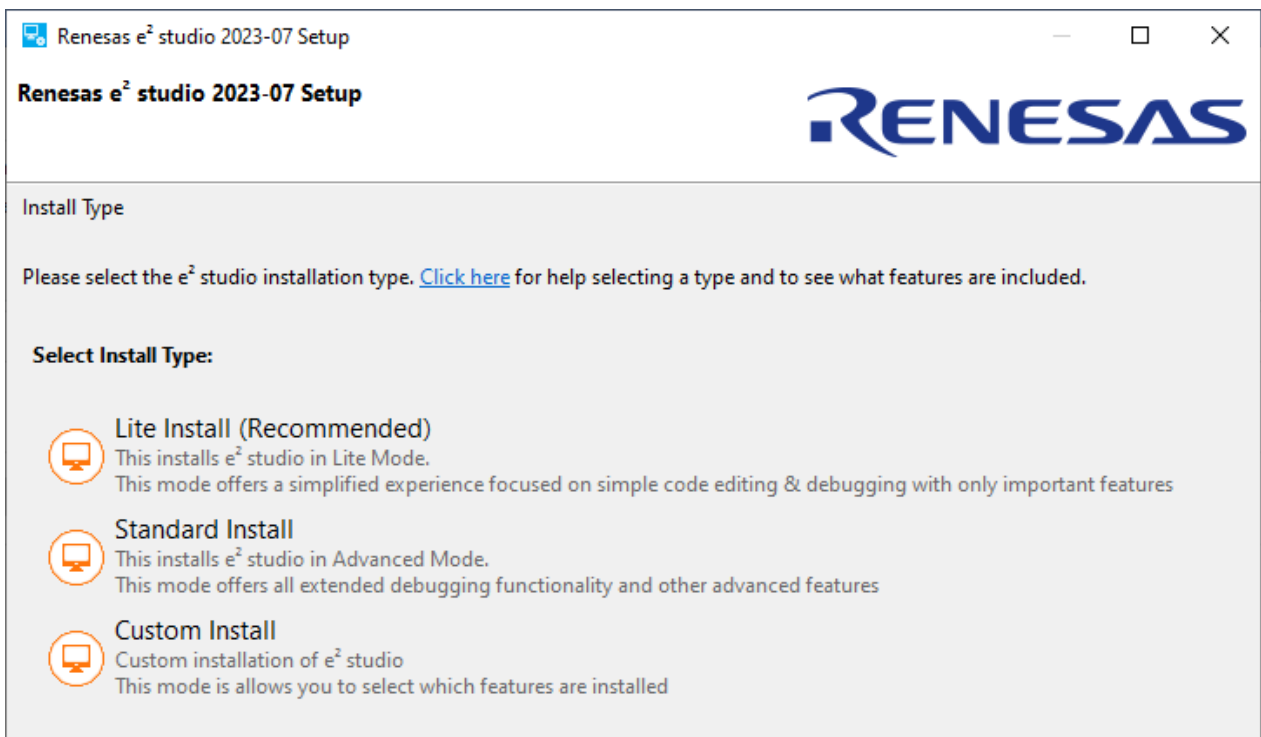
以下のスマート・コンフィグレータにつきそれぞれ新しいバージョンに対応します。詳細についてはそれぞれのリリースノートをご参照ください。

- スマート・コンフィグレータ for RX 2.18.0
- スマート・コンフィグレータ for RL78 1.7.0

2.1.3 インストーラの改善

e² studio のインストーラに操作が簡単な Lite, Standard モードを追加しました。

- ◇ Lite：ビルド・デバッグに最低限必要な機能をインストールします。
e² studio が初めてのユーザにお勧めします。
- ◇ Standard：Lite モードに加えて最適化アシスタントやパフォーマンス解析などの機能がインストールされます。
- ◇ Custom：従来のインストーラと同様のインタフェースで、任意のコンポーネントをインストールまたは除外できます。

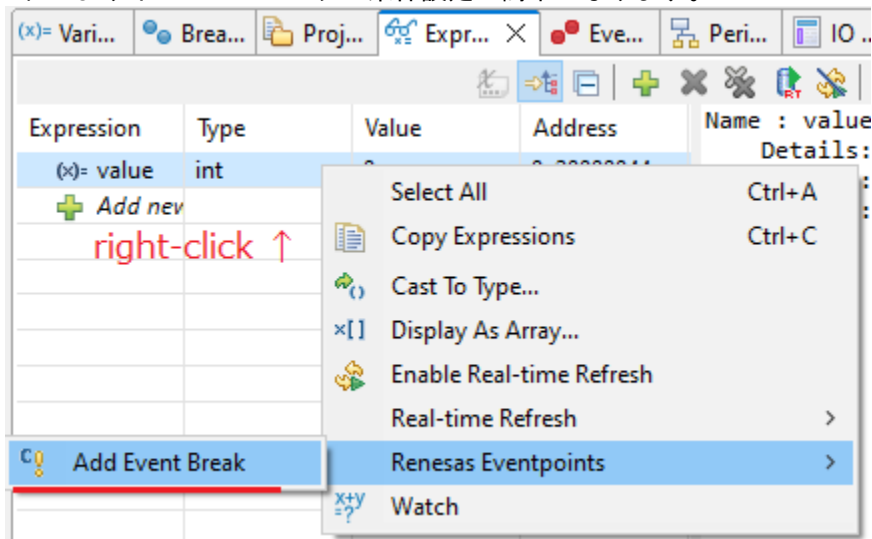


注意：インストーラを変更(Modify)モードで再度実行すれば、Lite, Standard でインストールした後でも機能を追加することはできます。Lite, Standard では OS の言語リージョンに対応した言語パッケージがデフォルトでインストールされます。それ以外の言語が必要であれば Custom を選択してください。

2.1.4 デバッガ機能の改善

➤ イベントポイント機能の改善

Expressions、IO Registers ビュー内でコンテキストメニューからイベント条件を入力できるようにしました。ビュー内で選択されている変数名やレジスタ名がイベント条件に入力されます。これによりイベントブレークの条件設定が簡単になります。



➤ IO Registers ビューの改善

IO Registers ビューの表示内容(レジスタ名、レジスタ値、アドレス等)をファイル出力する機能において、従来の XML, HTML に加えテキスト形式での出力を可能としました。

また、IO Registers ビュー内でコンテキストメニューの「コピー」を使うと選択されたレジスタ(複数選択可)の情報(レジスタ名、レジスタ値、アドレス等)がクリップボードにコピーされます。

➤ GDB の更新(Arm コアベースのデバイスファミリ : RA, RZ, Synergy, DA)

e² studio 2023-07 において GDB が 7.8(32 ビット)から 12.1(64bit)にアップグレードしました。更新された GDB では Python3 の利用が可能になります。

3. アップデート方法

e² studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2023-07 は 7 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : e² studio 2022-10 またはそれ以前のバージョンをお持ちの場合「アップグレード」による更新インストールを使わず新しい場所に e² studio 2023-07 をインストールしてください。
インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および”_”(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品は 64 ビット版 Windows OS でご使用ください。
32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : FSP/SSP をサポートするデバイスファミリおよびデバイスグループ(RA, RZ/T2x, RZ/N2x, RZ/A2x, RZ/A3x, RZ/G2x, RZ/V2x and Renesas Synergy™)については、ソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラをお使いください。
ソフトウェアパッケージやインストーラは以下のサイトから探すことができます。

ソフトウェア - ミドルウェア, ドライバ, OS:

<https://www.renesas.com/design-support/software>

4. Windows 8.1 サポート終了について

Windows 8.1 についてはマイクロソフト社によるサポート終了に伴い、同 OS を e² studio 2023-07 および以降のバージョンにおいてサポート対象から除外します。

Windows 8.1 での製品評価は行いませんので、検知されない潜在的な問題が残る可能性があります。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jul.16.23	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。